

九頭竜川水系河川整備計画について

1. 実施要領等

◆国土交通省所管公共事業の再評価実施要領（施行：平成15年4月1日）

第4 再評価の実施及び結果等の公表

1 再評価の実施手続

(4)河川事業、ダム事業については、河川法に基づき、学識経験者等から構成される委員会等での審議を経て、河川整備計画の策定・変更を行った場合には、再評価の手続きが行われたものとして位置づけるものとする。また、公団等施行事業においても、河川整備計画の策定・変更の手続きの実施主体は地方支分部局等又は地方公共団体とする。

◆河川及びダム事業の再評価実施要領細目（施行：平成16年3月30日）

第4 再評価の実施及び結果等の公表

(3)河川整備計画の策定・変更が行われたときの対応について

実施要領第4 1(4)の規定に基づき河川整備計画の策定・変更により再評価の手続きが行われた場合には、その結果を事業評価監視委員会に報告するものとする。

2. 河川整備計画策定の経緯

H14年5月9日 九頭竜川流域委員会設立

H18年2月14日 九頭竜川水系河川整備基本方針策定

H19年2月15日 九頭竜川水系河川整備計画策定

3. 事業再評価の経緯

		採択年	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18
ダム事業	足羽川ダム建設事業	H6						再評価			計河 画川 策整 定備
河川事業	九頭竜川河川改修事業	S54	再評価					再評価			

4. 平成15年度事業再評価時の対処方針（案）について

足羽川ダム建設事業：事業継続

河川整備計画に実施すると位置付けられるまでは、河川整備計画検討に必要な調査並びに分析・検討について、今後も継続する。

九頭竜川河川改修事業：事業継続

河川整備計画が策定されるまでの当面の間、事業を継続する。

5. 今回の報告事項

平成19年2月15日に九頭竜川水系河川整備計画が策定されたため、実施要領等に基づき再評価の手続きが行われたものと位置づけ、その結果を報告するもの。

九頭竜川流域及び河川の概要

- ・ 幹川流路延長 116km
- ・ 流域面積 2,930km²
- ・ 流域内市町 (8市4町)
- ・ 流域内人口 約66万人 (平成12年)
- ・ 平均年間降水量 平野部で2,000~2,400mm、山間部で2,600~3,000mm
- ・ 福井市、鯖江市、坂井市、勝山市、大野市、越前市、あわら市、池田町、永平寺町、越前町、南越前町 (以上福井県)、郡上市 (岐阜県)



九頭竜川本川下流部
(坂井市付近)



九頭竜川本川中流部
(永平寺町付近)



九頭竜川本川上流部
(大野盆地付近)



日野川中流部
(鯖江市街地付近)



足羽川
(日野川合流点付近)



日野川上流部
(南越前町今庄付近)



足羽川
(旧美山町役場付近)

九頭竜川流域及び河川の概要

◆3川いずれの河川が氾濫しても福井市街地に大きな影響がおよびます

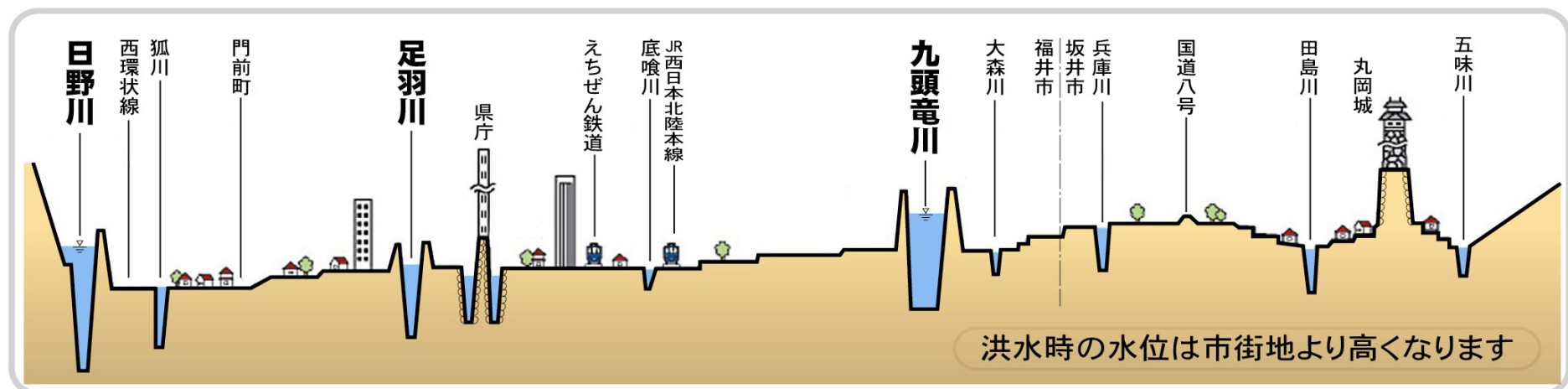
福井市街地は、3川(九頭竜川、日野川、足羽川)に囲まれた地域に人口と資産が集中しています。洪水時の3川の水位は、福井市街地より高く、いったん破堤すると甚大な被害に見舞われます。

また、九頭竜川水系には次のような特徴があります。

- ①扇状に広がる流域のため降雨の偏りが生じやすい
- ②3つの主要な河川が合流していることから、他河川の洪水の状況により流れやすさに影響が生じる
- ③上流域における河道の整備状況が低く洪水時には氾濫しながら流下する



3川に囲まれた地域に人口と資産が集中



九頭竜川流域における過去の主な洪水



昭和28年9月洪水(台風13号)
福井市三郎丸付近(日野川が破堤)



昭和34年9月洪水(伊勢湾台風)
福井市城の橋通りの浸水状況



昭和36年9月洪水(第二室戸台風)
上志比村(現永平寺町)の被災状況



平成16年7月洪水(福井豪雨)
足羽川の堤防が破堤(福井市春日)



昭和40年9月洪水(奥越豪雨)
西谷村(現大野市)の被災状況



昭和56年7月洪水(梅雨前線)
高屋橋(県道福井三国線)の
橋脚が洗掘のため傾いた

九頭竜川水系河川整備計画策定の経緯

平成13年7月26日 九頭竜川流域委員会準備会議 設立
・第1回～第5回 九頭竜川流域委員会準備会議

平成14年5月9日 九頭竜川流域委員会 設立
・第1回～第31回 九頭竜川流域委員会

※平成16年7月 福井豪雨発生

九頭竜川水系
河川整備基本方針 策定
(平成18年2月14日)

平成18年8月18日 九頭竜川水系河川整備計画(原案) 公表

第32回 九頭竜川流域委員会
での意見聴取

住民意見聴取

平成18年12月13日 九頭竜川水系河川整備計画(案) 公表

地方公共団体の長からの意見聴取

平成19年2月15日 九頭竜川水系河川整備計画 策定

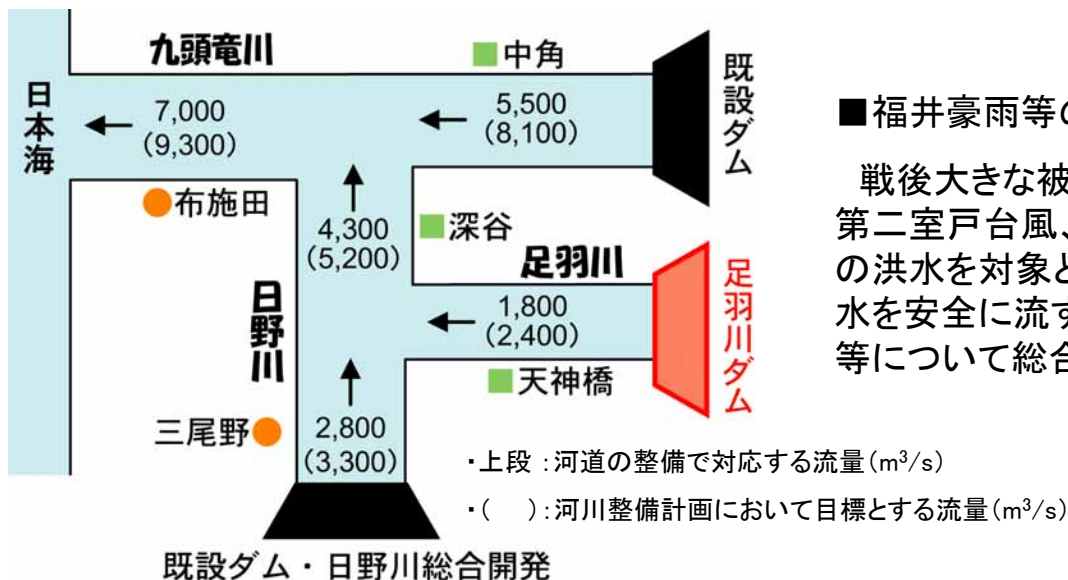
平成19年2月26日 第33回九頭竜川流域委員会

九頭竜川水系河川整備計画【目標に関する事項】

◆基本的な考え方

- ①九頭竜川の洪水特性を踏まえて安全で安心して暮らせる河川整備の実施と危機管理施策の推進
- ②九頭竜川の水環境や歴史を踏まえた河川整備と、環境を考慮した利水・利用の推進
- ③河川環境の把握、保全及び回復、維持管理の充実、適正な河川利用の維持と、自治体や住民等との連携・協働の促進

◆九頭竜川水系河川整備計画の目標とする流量



■福井豪雨等の戦後最大規模の洪水に対応

戦後大きな被害をもたらした昭和28年9月13号台風、昭和36年9月第二室戸台風、平成16年7月福井豪雨なども含めた、戦後最大規模の洪水を対象として、足羽川ダムの新設、既設ダム等の有効活用、洪水を安全に流すため河川改修や堤防の信頼性の向上、危機管理対策等について総合的に推進。



九頭竜川水系河川整備計画【整備メニュー】

治水に関する事項

河道整備

九頭竜川(引堤、低水路拡幅、橋梁 架替、河床掘削)
日野川(引堤、低水路拡幅、橋梁架替、築堤)

洪水調節施設

足羽川ダム
既設ダムの有効活用

環境に関する事項

動植物との共生をめざした川づくり

河岸の緩勾化による多様な水環境の保全・再生
砂礫河原の保全・再生
旧河川跡に残るたまりの保全

河川環境の場の整備、河川空間の保全・創造

まちづくりとの連携整備計画
桜づつみ整備計画
黒丸地区整備計画
環境学習の場の整備

利水に関する事項

河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持

河川水の利用
流水の正常な機能の維持
渇水時の対応
水環境(水質)

維持管理に関する事項

河川の維持管理、ダムの管理に関する事項

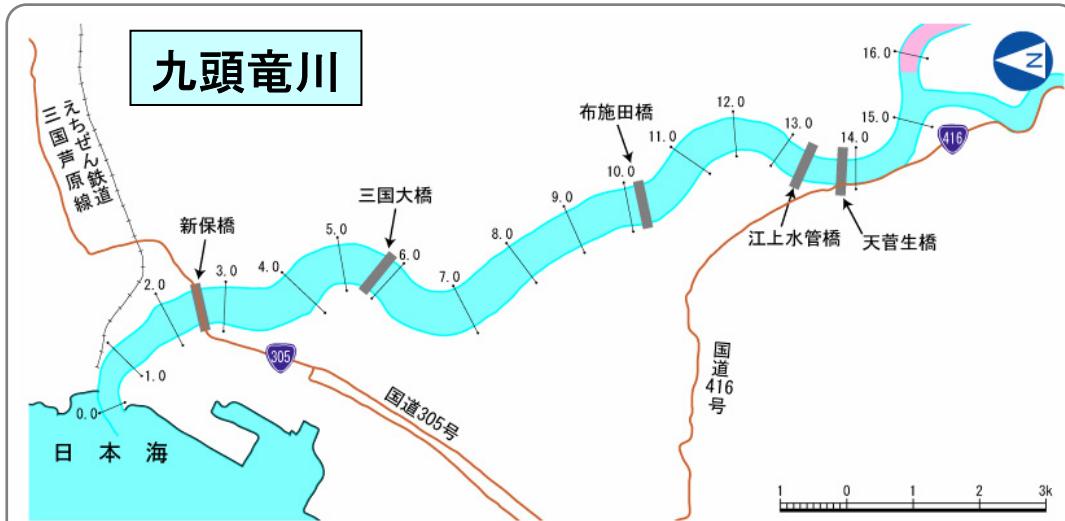
河川管理施設の機能維持、河川間区域の管理
河川空間の利用に関する管理
河川環境に関する管理
危機管理
ダム・堰の管理

その他の事項

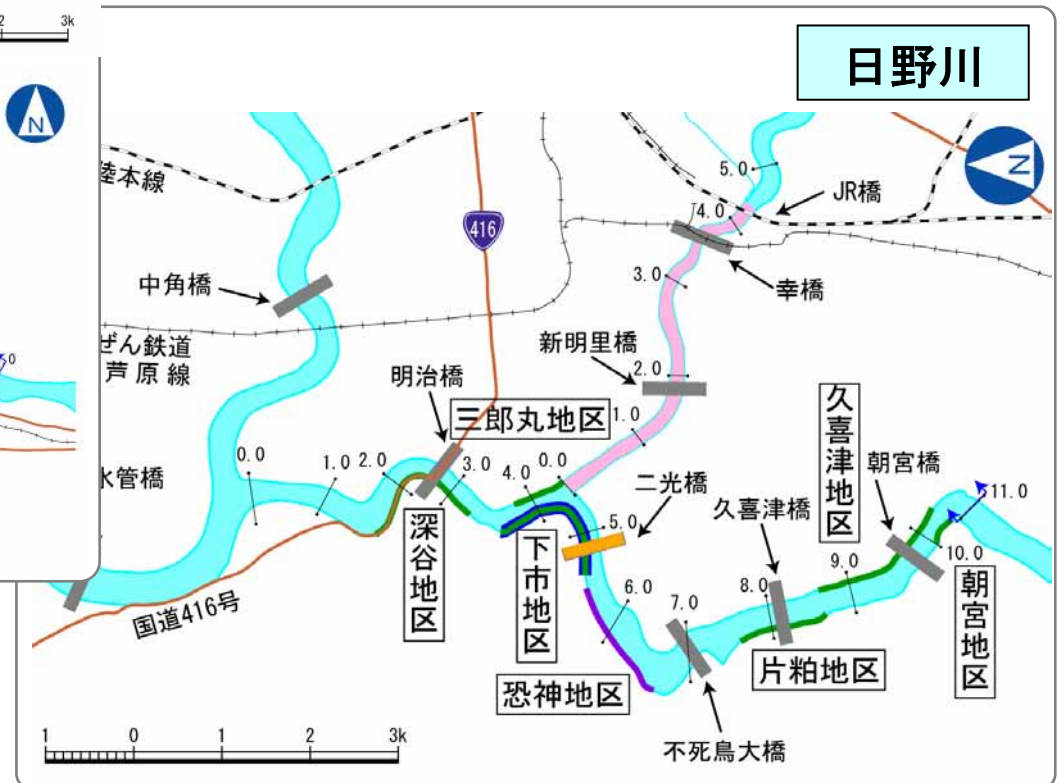
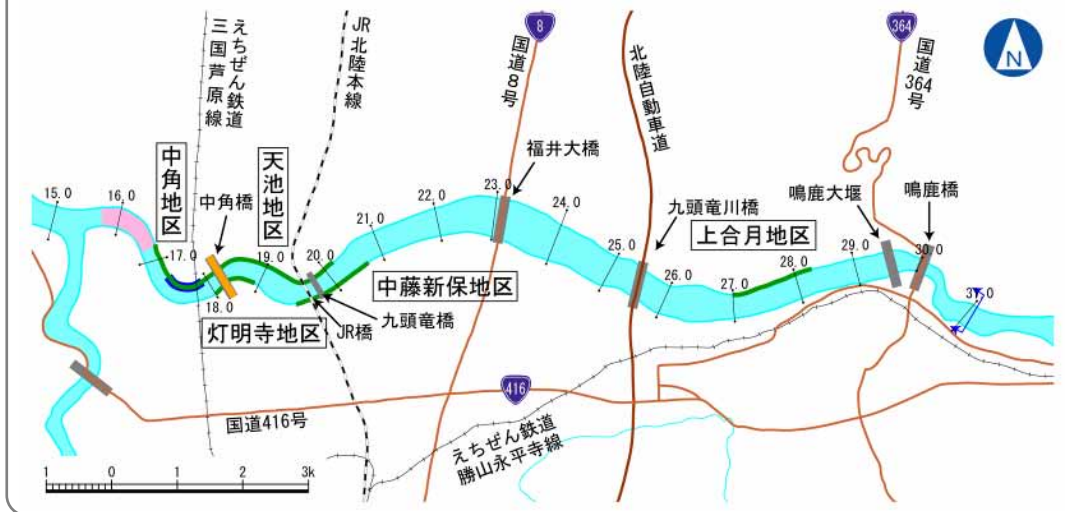
地域住民との連携・協働、情報の共有と公開等

環境学習
河川工事に対する配慮
モニタリングの実施
地域住民との連携

九頭竜川水系河川整備計画【治水に関する事項】



凡 例	
	引 堤
	低水路拡幅
	河床掘削
	橋 梁 架 替

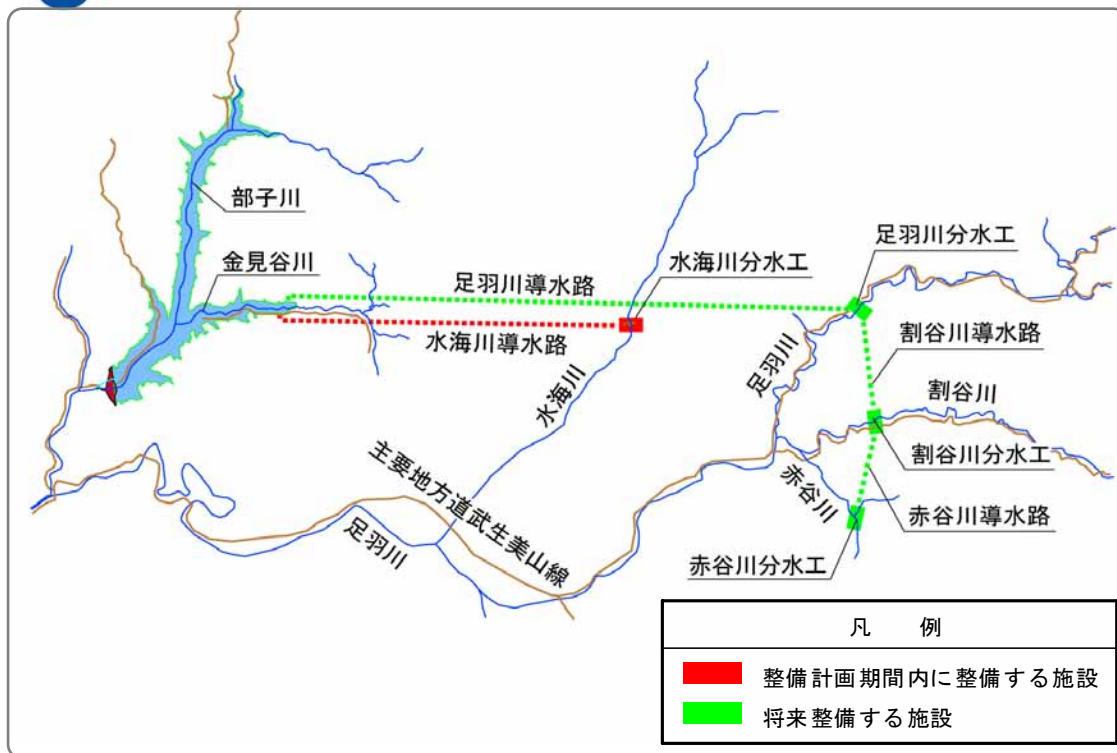


九頭竜川水系河川整備計画【足羽川ダム事業の経緯】

- ・S42年度 ……予備調査着手
- ・S58年度 ……実施計画調査着手
- ・H6年度 ……新規建設着手
- ・H9年9月 ……ダム審議委員会が局長に答申
答申の内容
 - ・足羽川ダムは治水・利水・環境の観点から必要である。
 - ・現ダム計画(美山サイト)は大きな犠牲を伴い地元同意を得ることは困難な状況から、水没世帯が極力少なくなるよう事業者は最善の努力をすべき。
- ・H14年1月 ……福井県から「足羽川ダムの新規利水は不参加」の回答
- ・H14年5月 ……「九頭竜川流域委員会」が設立
- ・H14年7月 ……第3回九頭竜川流域委員会で「部子川のダムサイトを足羽川ダム計画として提案」
- ・H16年7月 ……福井豪雨で未曾有の被害発生(足羽川左岸4.6km付近で越水破堤)
- ・H18年2月 ……「九頭竜川水系河川整備基本方針」策定
……福井市長、議長が池田町長、議長に対しダム事業受け入れを要請
- ・H18年3月 ……福井市、旧坂井郡3町(三国、春江、坂井)からダム建設の早期実現の請願を県議会に提出、採択
- ・H18年5月 ……整備局長と県知事が会談、ダム計画について確認
- ・H18年6月 ……整備局長と県知事が池田町長に対しダム事業の説明・協力の要請
……福井市、坂井市の市長、議長が池田町に対しダム事業受け入れを要請
- ・H18年7月 ……池田町長が国・県に対しダム事業の受け入れの回答と要望を提出
- ・H18年8月 ……河川整備計画原案を公表、住民意見の聴取
- ・H18年10月 ……国、県、町により「足羽川ダム建設事業に係る基本協定書」を締結
- ・H19年2月 ……足羽川ダムを位置付けた九頭竜川水系河川整備計画策定

九頭竜川水系河川整備計画【足羽川ダムの概要】

足羽川ダム



◆足羽川ダム計画の概要

足羽川ダム計画は、足羽川、日野川、九頭竜川の下流域における洪水被害の軽減を目的として、九頭竜川水系足羽川の支川部子川に洪水調節専用ダムと併せて、他流域の4河川(水海川、足羽川、割谷川、赤谷川)の洪水を導水するための分水施設を整備

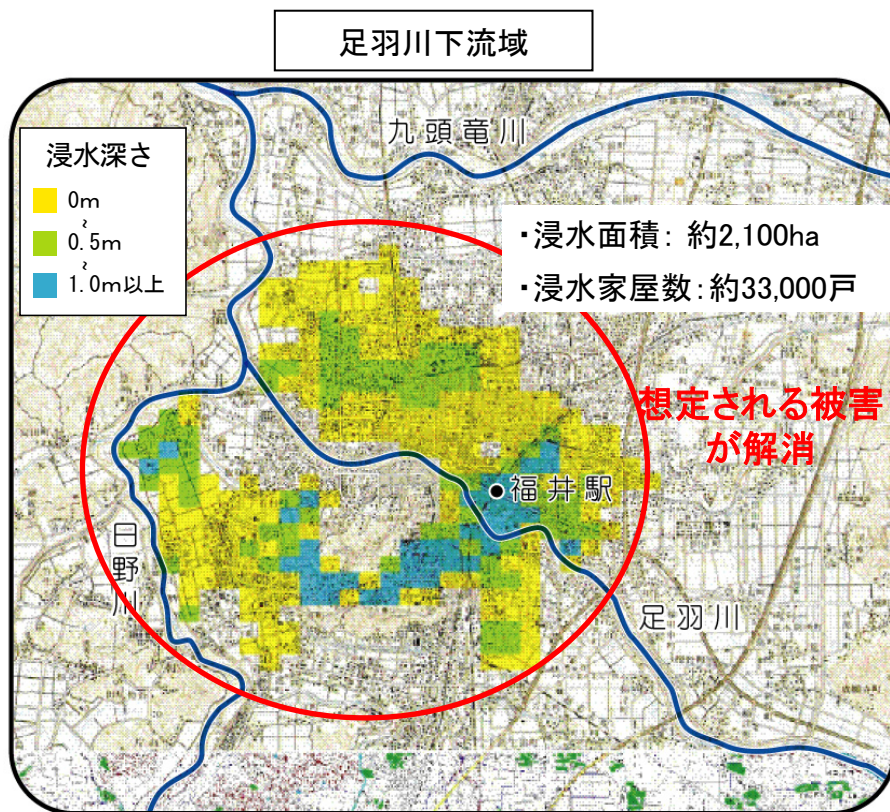


場 所	福井県今立郡池田町小畑地先
ダム形式	重力式コンクリートダム
ダムの高さ	約 96 m
総貯水量	28, 700, 000 m ³
事業費	約1,450億円(整備計画期間内整備分:約960億円)

九頭竜川水系河川整備計画【足羽川ダムの効果】

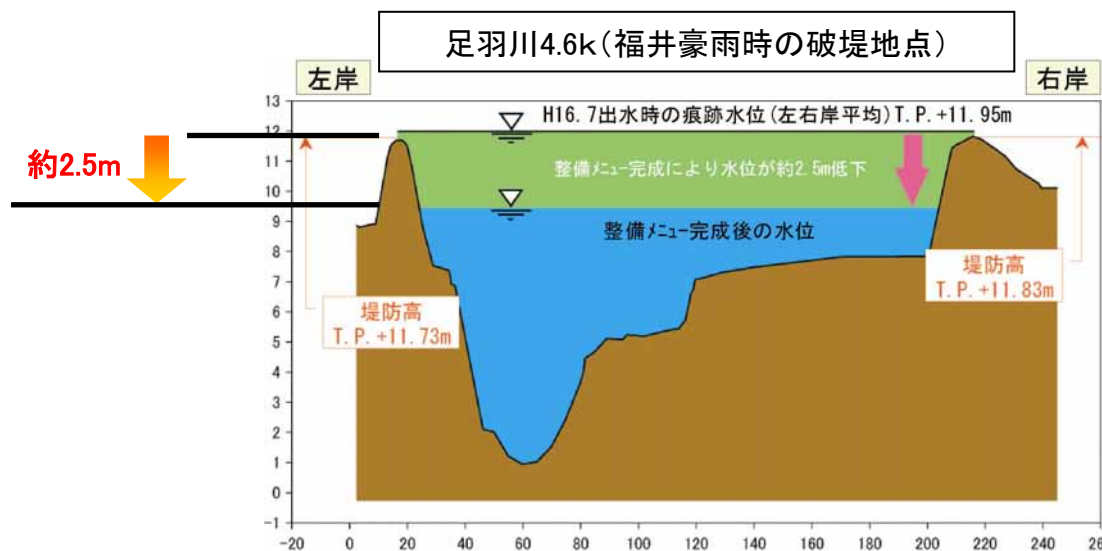
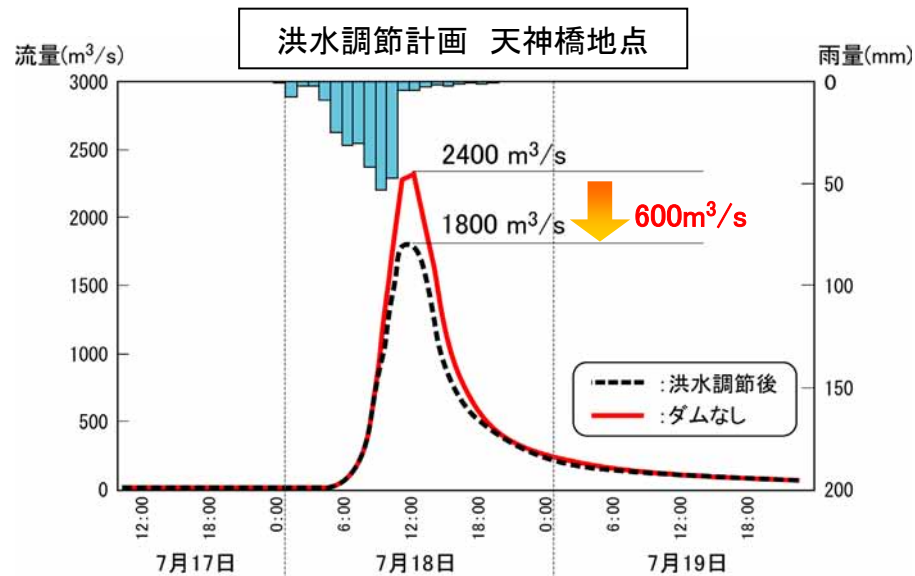
◆福井豪雨を対象にした整備計画の効果

足羽川ダム(1川導水)と九頭竜川、日野川、足羽川を整備計画の目標まで整備することにより、戦後最大規模の洪水(福井豪雨を含む)が発生した場合でも浸水被害が解消でき、治水安全度が向上します。



現況の河道・施設で戦後最大規模の洪水(福井豪雨を含む)が発生した場合の浸水想定区域

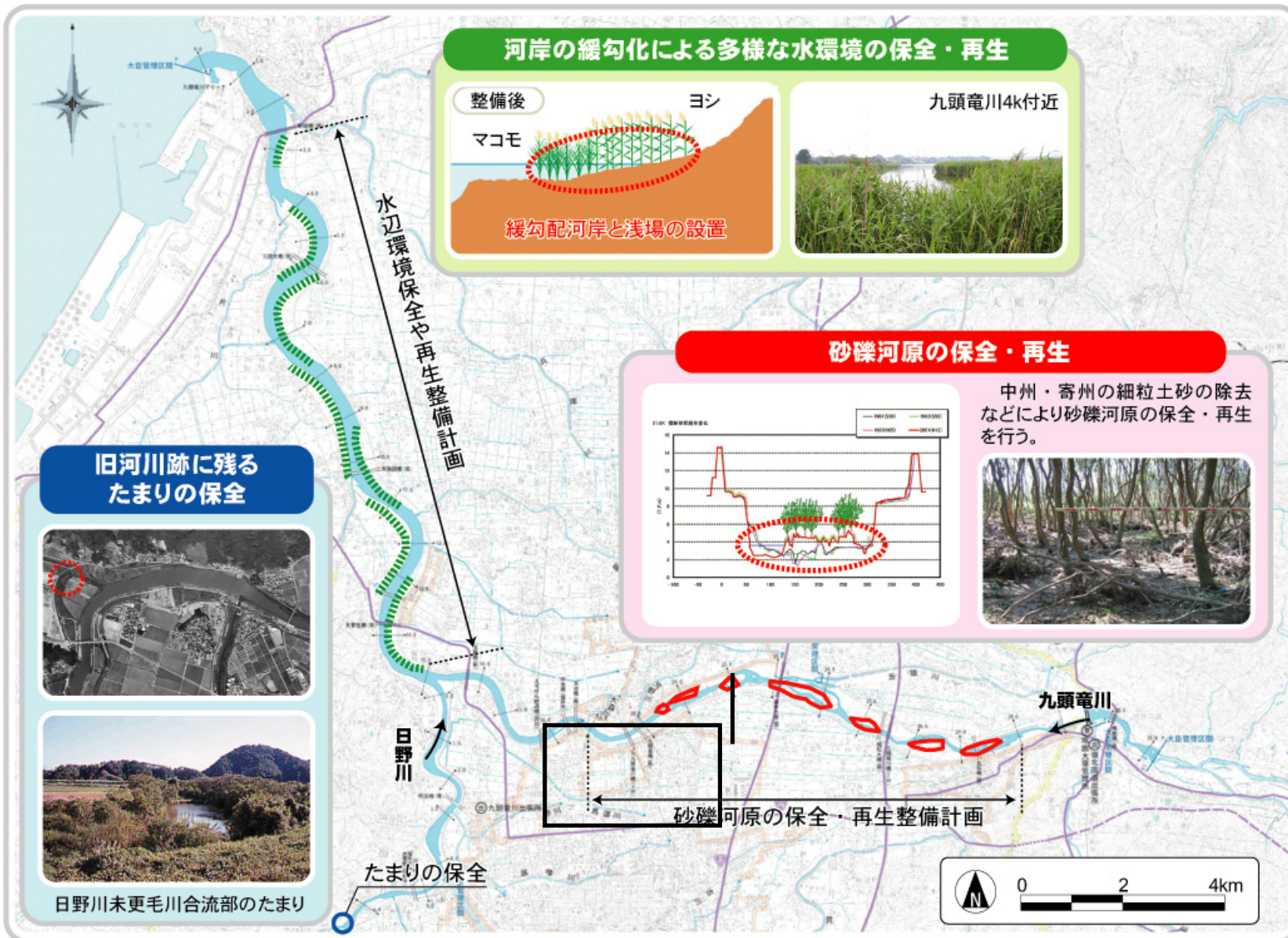
浸水想定区域の被害軽減効果



水位低下の効果

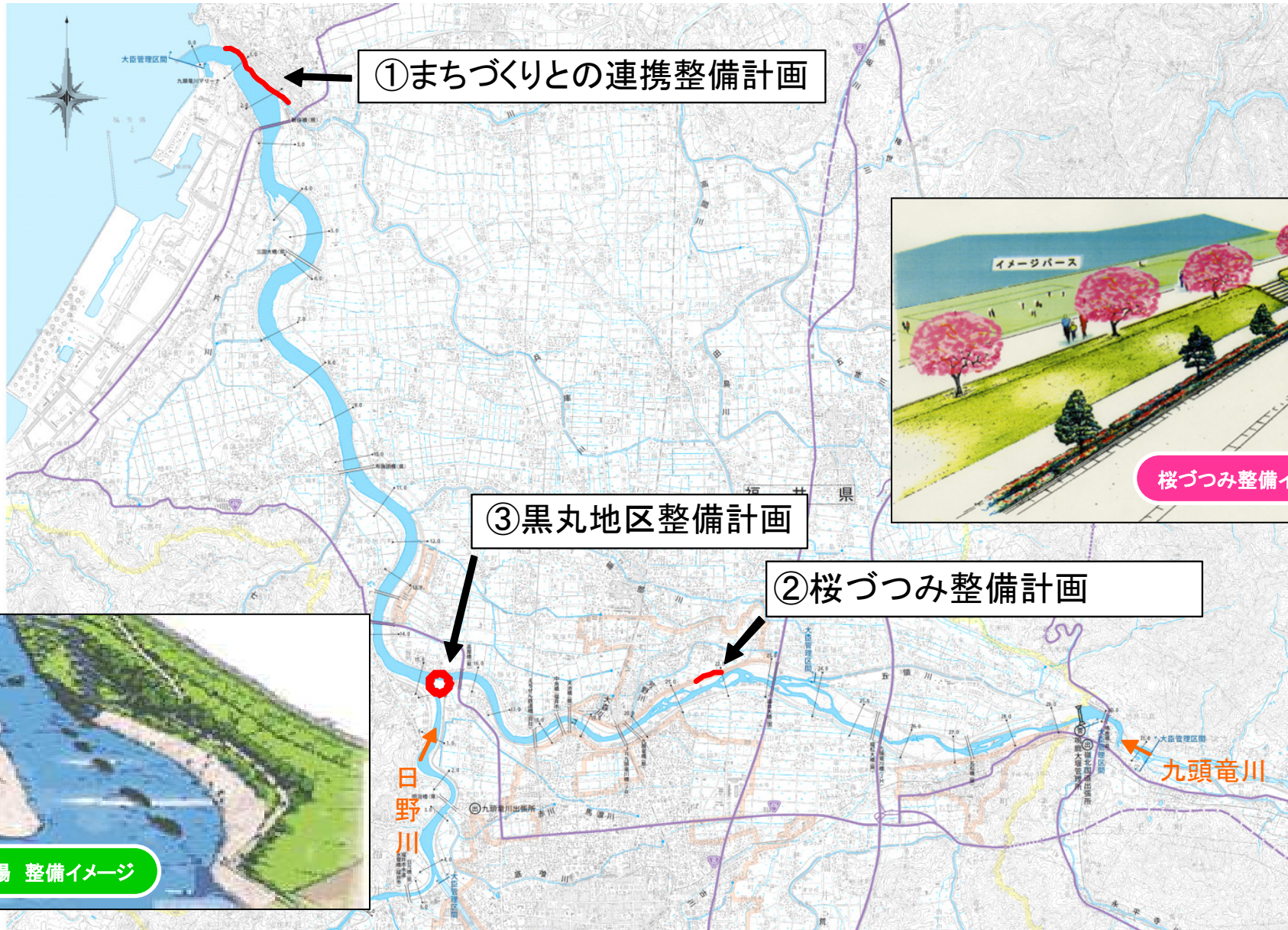
九頭竜川水系河川整備計画【環境に関する事項(1)】

動植物との共生をめざした川づくり



九頭竜川水系河川整備計画【環境に関する事項(2)】

環境学習の場の整備、河川空間の保全・創造



九頭竜川水系河川整備計画【利水に関する事項】

河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持

○河川水の利用

- ・慣行水利権の実態把握に努め、許可水利権化を促進
- ・河川環境を考えた発電取水になるように調整

○流水の正常な機能の維持

- ・流水の正常な機能を維持するため、合理的な水利用の促進

○渇水時の対応

- ・「九頭竜川水系水利用情報交換会」等を活用し、日常から関係者相互の水利用や河川環境への理解の促進
- ・効率的な水運用および日常的な河川情報の提供

○水環境(水質)

- ・水質の保全
- ・市内河川との連携
- ・水質事故に円滑な対応が図れるように水質事故処理等の訓練の実施
- ・水質事故防止に向けた啓発



水生生物による簡易水質調査



水質事故対応訓練



水質汚濁に向けた家庭での取り組み

九頭竜川水系河川整備計画【維持管理に関する事項】

河川の維持管理、ダム・堰の管理

○河川管理施設の機能維持、河川区域の管理

- ・定期的な河川巡視・点検や必要な維持修繕等の実施
- ・環境への影響に配慮した河道内樹木や堆積土砂の
適正な管理の実施 等



樋門の点検・整備

○河川空間の利用に関する管理

- ・河川環境を損なう利用(不法投棄、不法係留船等)の是正 等

○河川環境に関する管理

- ・河川景観の保全、ダム下流の河川環境の保全、外来種の侵入動向の監視 等



出水期、台風期前に堤防等の除草を実施

○危機管理

- ・光ファイバーネットワークケーブル整備による洪水時の河川情報の収集・提供
- ・情報発信する庁舎の耐水化・耐震化等、水災害の予防・防止
- ・ハザードマップ作成の支援 等

○ダム・堰の管理

- ・施設の機能維持のため、定期的な点検、計画的な維持補修・更新を継続的に実施 等



福井港九頭竜川ポートパーク14-

九頭竜川水系河川整備計画【その他の事項】

地域住民との連携・協働、情報の共有と公開等

○環境学習

- ・環境学習の場の提供や出前講座等の実施



九頭竜川で実施している環境学習

○河川工事に対する配慮

- ・濁水の監視、定期的な水質調査、河川水辺の国勢調査等の実施
- ・河道改変の場合、環境に配慮した実施方法の検討

○モニタリングの実施

- ・河川環境に与える影響を評価するためモニタリング等を実施
- ・モニタリング結果等の環境情報の公表

○地域住民との連携

- ・住民と連携した維持管理の実施
- ・地域住民や住民団体の情報連携体制づくり
- ・河川環境に関わる普及啓発活動の実施



「森と湖に親しむ旬間」行事の開催